# 体育(Physical Education)

| 本科 | 選択・必修 | 開設時期 | 単位数 | 授業形態 | 担　当 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般科目 | 必修 | 2年 | 2 | 演習 | 前川直也 和田實 田中富美子 |

【授業の概要】
体育で学習することを、生涯スポーツへと繋げることを大きな目標としている。各種目を自ら選択し、それぞれの種目の基本的技術を身につけた上で、練習方法、ゲームの進行などの計画を自主的に立案できるようにし、生涯を通して楽しめるスポーツへと発展させることを目標とする。また、スポーツを通して社会生活に対するマナーを習得する。

【授業の進め方】
・学校指定の運動着及び体育館シューズを着用する。身体的事情で長期見学する場合は医師の診断書を提出する。
・各種目の基礎技術の練習を行い、ゲームの戦術を学習する。

【授業計画】

【共通内容・種目】

(前期)

○　オリエンテーション：授業の進め方の説明

○　水泳　　1. 基本的技術の習得　クロール、平泳ぎの練習
　　2. 総合的技術の習得　飛び込み、ターンの練習
　　3. タイムトライアル

(後期)

○　陸上競技　　1. 長距離走の練習
　　2. タイムトライアル

【選択種目】

前・後期ともに、以下の種目から選択する。
各種目共、基礎的技術、総合的技能、ルールの理解、を習得し、ゲーム（ダンスは発表会）を行う。

1. サッカー
2. ソフトボール
3. バスケットボール
4. バレーボール
5. テニス
6. ソフトテニス
7. 卓球
8. バドミントン
9. ハンドボール
10. ダンス

| | |
|---|---|
| 【到達目標】 | チーム、個人毎に目標を設定し、それに向けて努力する態度、また生涯スポーツとして継続的に運動を実践できる能力を養う。 |

| 【徳山高専学習・教育目標】 | A 2 | 【JABEE 基準 1(1)】 | |
|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| 【評価法】 | 各種目の運動技能・授業へ取り組み姿勢、出席状況から総合的に評価する。<br>各種目毎の運動技能（３０％）と授業への参加姿勢・態度（４０％）および出席状況（３０％）によって総合的に評価する。前期・後期共に定期試験は行わない。 |
| 【テキスト】 | 特になし |
| 【関連科目】 | 保健、健康科学 |
| 【成績欄】 | 前期中間試験　前期末試験　前期成績　後期中間試験　後期末試験　学年末成績<br>【　　】【　　】【　　】【　　】【　　】【　　】 |